



あかまつ



学校便りNo. 8
令和5年12月発行
美星小学校 校長室

2学期の終わりを迎えました。子どもたちは、修学旅行や海事研修、バス旅行、学習発表会などの学校行事に意欲的に取り組みました。日々の学習と合わせて、大きく成長したように思います。保護者の皆様には、様々な場面でご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

冬休みに入ります。寒い日が続きそうですが、体調に気をつけて、よい年末年始をお過ごしください。

2学期を振り返って

美星小学校のめあてを子どもたちが振り返りました。

あなたは何点ですか？（100点）

日々の授業を見ると、子どもたちは意欲的に学習に取り組んでいます。自信をもって発表できるように、自分で考える時間やペアやグループで話し合う時間を確保するなど、今後も授業づくりに取り組んでいきたいと考えています。

気持ちのよいあいさつをすることで、自分も相手も元気が出ます。スクールバス3号車は、乗って来る友達に気持ちのよいあいさつができていて、とても感心しました。毎月12日のあいさつ運動に立ってくださる民生委員の方から「よくあいさつができています。」と褒めていただくこともあります。3学期も、子どもたちの気持ちのよいあいさつに期待しています。

寒くなりましたが、学年で長縄・8の字跳びをするなど、元気に外遊びをする様子が見られます。冬休みの間もしっかり体を動かして健康に過ごしてほしいと思います。

項 目	2 学期
よく考え、進んで発表	80点
気持ちのよいあいさつ・返事 (学校で：友達・教職員・来客)	88点
気持ちのよいあいさつ・返事 (家庭・地域で：家族・地域の方)	86点
元気に外遊び	79点

毎月10日・25日の交通指導・補導について

保護者の皆様には、忙しい朝の時間に各地区での交通指導・補導をしていただき、ありがとうございます。また、校外補導記録を通して、学校では分からない子どもたちの様子をお知らせいただき、大変助かっています。いただいたコメントは、子どもたちへの励ましや注意喚起に活用させていただきます。引き続き、よろしくお願いいたします。一部を紹介させていただきます。

◎大きなあいさつをしてくれて、こっちが元気をもらえています。

◎とても元気にあいさつしてくれて気持ちよかったです。上の学年が下の学年のペースに合わせて歩いていました。

◎先にバスに乗っていた子どもたちがとても大きな声であいさつをしていてくれたので気持ちがよかったです。

◎静かに落ち着いて待てていました。バスの運転手さんへのあいさつも good! バス停までの横断時、左右の確認をきちんとでき、横断していました。これからも車に気をつけて登下校してもらいたいです。

○道路沿いの雑草が背が高く、普段よりも見通しが悪くなってきました。しっかり左右確認するように話しました。

△2、3人程度しかあいさつができていないことが残念でした。

校外補導記録の「あいさつは進んでできていたか。」の評価を集計しました。

◎：33個 ○：12個 △：2個 ×：0個

校内人権月間

美星小学校では、12月を「人権月間」として人権問題についての基本的な理解を深め、自分や友達を大切にすることを様々な場面で実践できるように、次のような取組を行いました。

◇人権週間についての周知（12月の生活目標「友達の名前に『くん・さん』をつけて呼ぼう」）

◇「美星小キラリコーナー」の掲示（友達の「よいところ」「がんばっていること」をカードに書く。）
子どもたちが書いたカードを紹介します。

〇〇さん、たいいくのとき、てつぼうがじょうずにできてすごいね。（1年生）

〇〇くん、いつも草とり早くやっていますすごいね。これからもがんばってね。（2年生）

〇〇くんは、発表の時、大きな声でハキハキと言っていてよいと思いました。（3年生）

〇〇さん、遊びにいつもさそってくれるのがやさしいです。これからも遊ぼうね。（4年生）

〇〇くんは、どんなことでもあきらめずに取り組んでいるところがよいと思いました。

（5年生）

〇〇さん、下級生に優しく、面倒見がいいところがよいです。（6年生）

◇縦割り班遊び 12月5日（火）

地域で違う学年の友達と遊ぶ機会が少なくなったこともあり、学期に一回、縦割り班遊びをしています。6年生が計画し、リーダーシップを発揮して楽しく遊んでいます。この日も「絵しりとり」や「伝言ゲーム」などを楽しみました。

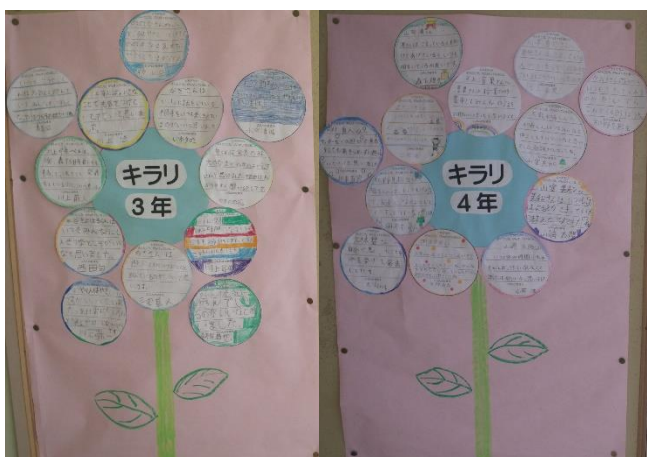
◇全校一斉ソーシャルスキルトレーニング「仲間に入ろう。友達を誘おう」12月5日（火）

保健運動委員会が作成した動画を見た後、グループで上手に遊びに加わったり、友達を誘ったりするやり方について学習しました。

ソーシャルスキルトレーニング（SST）とは、人が社会で他の人と関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身につける学習のことです。社会の変化によって多様な相手と関わる機会が少なくなりました。学校では、必要に応じて、対人関係や集団生活を営みやすくするためのスキルを身に付けるために SST を取り入れています。

自分も相手も大事にした伝え方

- ・相手を見る。
- ・自分の気持ち「仲間に入れて」「一緒に遊ぼう」をはっきりと言う。
- ・聞こえる声で伝える。



美星小キラリコーナー



全校一斉ソーシャルスキル